



大学 市川 尚紀
近畿大学
工学部建築学科 教授



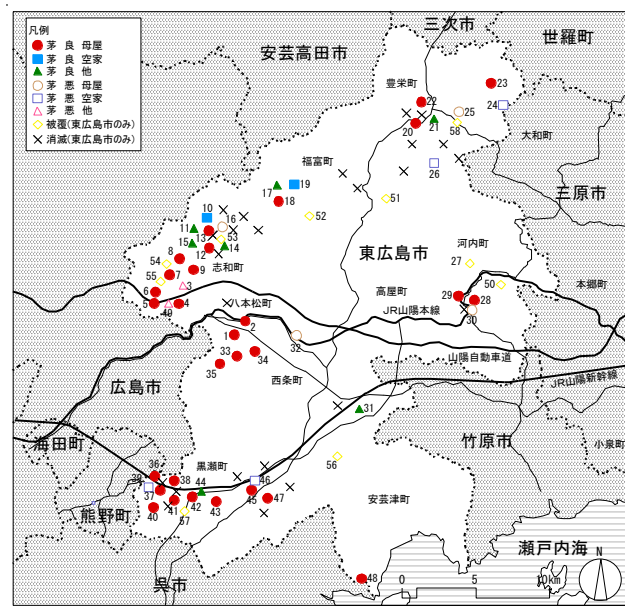
市担当課 ×
地域振興部
志和出張所

1 課題

志和地域には数多くの茅葺き古民家が残っているが、その存続が課題となっている。地域資源として古民家に新たな価値を見出し、地域住民が関わりをもって地域の活性化に向けて利活用する必要がある。

2 概要

茅葺き古民家を保存再生させるため、耕作放棄地を地域の「共同茅場」として活用し、地域で茅を調達する仕組みを構築する。



▲東広島市に分布する茅葺き古民家



▲ワークショップのイメージ

3 到達目標・方法

- (1) 地域住民への茅葺き価値の啓蒙のための茅ワークショップの開催
- (2) 関心者ネットワークの拡大のための茅葺きシンポジウムの開催
- (3) 茅葺き保存再生活動を継続的に行う地域プラットフォームの構築